

FD教育セミナー

「学生の自律的行動を起こさせる コミュニケーション力の醸成」

日時：平成27年2月2日(月) 17:30～19:00

場所：北第1講義室(教育北棟2階)

講師：近畿大学医学部顧問

名誉教授 松尾 理 先生



概要：松尾先生は近畿大学生理学講座の教授を29年間務められ、2011年より医学部顧問となりました。研究では、血栓溶解療法の特効薬であるt-PAを開発を行ったことで知られております。一方、学内のみならず国内外で、医学教育に熱心に取り組まれておられることも広く知られていることです。今回、札幌に来られる機会に本学にもお越しいただき、学生教育に焦点を絞ってご講演いただけることになりました。

学生の潜在能力を引き出し、問題解決のための行動方法を自ら考え、そして自ら実践する能力を導出することは、学生指導にとって有効な方法です。それは、学習面での指導および生活面での指導で応用し活用できることです。学生に自律的な行動を自主的に起こさせる際には、あくまで対象となる学生個人を尊重し、個人の考える力を育てることが大切であります。学生の能力をいかに発揮させるかが、現代の医育機関の課題であるとも言えます。特に、学習支援を要する学生達には、学年全体の学生を対象にした手当て、対応などが当てはまらないことが多いのです。そのため、個別に学生の能力を引き出し、自発的行動(学習)を促し、自律出来る学生に育てて行く必要があります。その点について、具体的なお話をいただく予定です。医学教育分野別認証を受ける準備をしていく中でも本セミナーはとても重要な内容が盛り込まれます。多数のご参加をお願いいたします。

《問合わせ先》

札幌医科大学FD委員会事務局 (学務課学務・学生支援係 (医療人育成主査))

担当：及川 (内線2222)